健康増進検診事業

１．がん検診事業

がんの早期発見により、がん死亡率を減らすことを目的として胃・大腸・肺がん検診を４０歳以上の市民、乳がん検診を４０歳以上の女性市民、子宮がん検診を２０歳以上の女性市民を対象に実施した。平成２７年度の新規事業として個別医療機関において指針に基づく肺がん検診を実施し、受診機会を拡大し、受診率を上げた。

また､乳がん検診においては４０歳代の女性市民にマンモグラフィ撮影を２方向とし､検診の精度を向上させ、人への放射線被曝による不利益を考慮し、受診間隔を２年に１回の実施とした。

(1) がん検診

＜がん検診の状況　　実施機関／集団　保健センター・個別　医療機関＞　　　　　（単位：人）

項　　目	受診者数	異常なし	要精密検査	要精密検査結果別人数 異常なし	がんであった人	がん疑い	がん以外の疾患疑い	未確定
胃　が　ん	５，８１２	５，４０４	４０８	３９	７	２	２６８	９２
大腸がん	１０，３０２	９，３７５	９２７	１１８	２２	２	３４７	４３８
肺　が　ん	１２，６８６	１２，４０７	２７９	８９	６	１２	１２２	５０
乳　が　ん	３，６１３	３，３４８	２６５	９８	１３	４	８８	６２
子宮がん（個別のみ）	２，２２６ 内、体部受診 ３１３	２，１９５	３１	２	１	０	８	２０

＊要精密検査結果別人数は平成 28 年 6 月 1 日現在の暫定数

(2) がん検診推進事業

特定の年齢に達した市民に対して、子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診に関する検診手帳及び検診費用が無料となるクーポン券を送付した。

子宮頸がん検診　２０歳の女性市民（平成２７年４月１日現在）　　５７６人
乳がん検診　　　４０歳の女性市民（平成２７年４月１日現在）　　７６８人
大腸がん検診　　４０歳、４５歳、５０歳、５５歳、６０歳の市民（平成２７年４月１日現在）
７，４９１人

(3) がん検診個別通知による受診勧奨（リコール）

子宮頸がん検診・大腸がん検診無料クーポン券の未利用者に対し、受診促進を目的にがん検診に関する情報提供とがん予防のための啓発を行った。

子宮頸がん検診　　５４７人
大腸がん検診　　６，９６９人

２．各種検診事業

(1) 一般健康診査

４０歳以上の市民で保険者の実施する特定健康診査等の対象外となり健康診査を受診する機会のない市民を対象に心臓病・脳卒中等の生活習慣病予防のため、特定健康診査と同一内容の一般健康診査を実施した。

実　　績　　受診者　６６人（積極的支援　　４人、動機付け支援　　４人、情報提供　　５８人）

(2) 歯周疾患検診

高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを享受できるよう、歯の喪失を予防することを目的に、当該年度に４０歳、５０歳、６０歳、７０歳、８０歳になる市民を対象に歯科医療機関で検診を実施した。

項　目	受診者数	異常なし	要指導	要精検
歯周疾患検診	８７９人	７８人	６８人	７３３人

(3) 在宅寝たきり老人等訪問歯科健康診査

在宅寝たきり老人等、医療機関で歯科健康診査受診が困難な市民を対象に、口腔機能の回復を図り、全身の健康状態の維持増進に寄与することを目的に、訪問による歯科健康診査事業を実施した。

実施機関／歯科医療機関（訪問）

受診者　　１人（要精検者　１人）

(4) 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症は骨強度が低下し骨折等の基礎疾患となり、高齢社会の進展によりその増加が予想されることから、早期に骨量減少者を発見し、骨粗しょう症を予防することを目的に、４０歳、４５歳、５０歳、５５歳、６０歳、６５歳及び７０歳の女性市民を対象に骨粗しょう症検診を実施した。

項　目	受診者数	異常なし	要指導	要精検
骨粗しょう症検診	１，０７７人	６７５人	２７０人	１３２人

(5) Ｂ型Ｃ型肝炎ウイルス検査

肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、市民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関で受診することにより、肝炎による健康障害を回避し症状を軽減し、進行を遅延させることを目的に実施した。当該年度内に満４０歳になる市民と、４０歳以上で平成１４年以降にＢ型Ｃ型肝炎ウイルス検査を未受診で受診を希望する市民を対象に実施した。また、平成２３年度より肝炎対策強化推進事業として４０歳以降に一度も当該検査を受診していない市民（４０歳以上６０歳までの５歳刻みの年齢）を対象に個別勧奨を行った。（　６，９９８人）

項　　目	受診者数	結果内訳
Ｂ型肝炎ウイルス検査	７６１人	陽性者　４人
Ｃ型肝炎ウイルス検査	７６１人	感染している可能性が極めて高い人　１人

(6) 青年・成人健康診査

生活習慣病予防を目的とし、１５歳から３９歳までの市民を対象に、市内４か所で健康診査を実施した。

実施日	場所	受診者数
４月２１日	保健センター	６９人
６月　４日	三日市市民ホール	５４人
６月１９日	障がい者福祉センターあかみね	３１人
１０月２１日	三日市市民ホール	１４２人

(7) 心電図検査

平成２０年度より始まった特定健康診査に併せて、保険者を問わず市内で特定健康診査、一般健康診査及び大阪府後期高齢者医療広域連合が実施する健康診査を受診する４０歳以上の市民を対象に、不整脈などの発見を目的に１２点誘導心電図検査を実施し、１４，６７０人が受診した。